

2020年3月10日

～3月11日（水）販売開始～

フジで酪農家支援の取り組み開始

株式会社フジ（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長 兼 COO：山口 普^{やまぐら ひろし}）は、3月11日（水）から酪農家支援の取り組みを開始いたしますので、その概要についてお知らせします。

コロナウイルス感染症対策のための小学校、中学校、高等学校、専門学校及び特別支援学校の一斉臨時休校に伴い、学校給食用牛乳（200ml 牛乳）の供給が停止されています。供給が停止された学校給食用牛乳は加工用原乳（脱脂粉乳などに使用する原乳）として利用されることとなりますが、加工用原乳は飲用牛乳と異なり取引価格が安いため生産者（酪農家）に大きな影響がでています。つきましては、これらの問題解決の一助として、3月11日（水）からフジ各店で学校給食用に提供される牛乳を取り扱い、販売することで酪農家支援の取り組みを開始いたします。合わせて、学校給食用と同サイズの200ml牛乳の販売を拡大し、お子様の栄養補給・健康づくりの推進を図ります。

今後もフジは、地域産業の拡大、持続可能な社会の実現に向けてさまざまな取り組みに努めてまいります。

【「酪農家さんを応援！牛乳を飲もう」取り組み概要】

販売期間：2020年3月11日（水）～4月5日（日）予定

対象店舗：愛媛県44店舗、高知県8店舗、香川県4店舗、徳島県4店舗
広島県19店舗、山口県10店舗

対象商品：学校給食用牛乳（200ml）、62円（税込）



以上